

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川環境課
 担当名: 設備担当
 内線: 5116

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P37	排水機場等維持修繕費			一般会計	土木費	河川費	河川総務費	排水機場等維持修繕費	
事業期間	平成21年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2、河川法第99条		針路	01	災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11
					分野施策	0103	治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5
1 事業の概要 排水機場の施設機能を適正に管理し、大雨及び台風等の非常時の洪水による被害を未然に防止する。 事務費の節減による減額補正 △830千円				5 事業説明 (1) 事業内容 排水機場等維持修繕費 排水機場46箇所、水門、樋門、樋管の維持修繕に関する経費 市操作委託 (河川法第99条) ポンプ点検等委託 (河川法第15条の2、年点検、月点検等 保守点検業務) 工事請負費 (ポンプ設備修繕、除塵機整備等) (2) 事業計画 三領排水機場 外45箇所 青木水門 外16箇所 (3) 事業効果 排水機場等の施設機能を適正に管理することで、大雨及び台風等の非常時の出水から県民の生命と財産を守る。 (4) その他 過去の実績 年度 : 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 事業費 : 1,225,123 1,689,478 1,516,305 2,025,205 1,344,505 (単位: 千円) (5) 補正予算の概要 事務費の削減による減額 △830千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 ア 一般事業(うち河川等事業)債 充当率90%(通常分90%) 交付税措置 なし イ 緊急自然災害防止対策事業債 充当率100% 交付税措置 70%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		諸収入	県債						
決定額	△830		△1,000					170	3,616,675
現計額	3,617,505	95,000	2,956,000					566,505	

事業内訳書

事業名	排水機場等維持修繕費		
単位事業名	排水機場等維持修繕費（事務費）	予算額	△ 830千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	△1,000	—	県単独河川改修事業債
一般財源	170	—	
合計	△830	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△249	—	執行留保による旅費の減
需用費	△384	—	執行留保による消耗品費の減
役務費	△197	—	執行留保による通信運搬費、手数料の減
合計	△830	—	